



伝統の舞
勇壮な太鼓の響きと華麗な舞を間近で体感できる特別な夜



仰山流
笹崎鹿踊り

令和7年4月30日(水)夜8時30分～

大船渡温泉 展望ルーム

ご宿泊者様限定・観覧無料

三陸の大地に響く伝統の鼓動を、
ぜひこの機会にご堪能ください！

■仰山流笹崎鹿踊保存会

－岩手県大船渡市－

■笹崎鹿踊りとは？

岩手県大船渡市笹崎地区に伝わる「笹崎鹿踊り」は、400年以上の歴史を持つ伝統芸能です。鹿踊りは、東北地方に広く伝わる民俗芸能の一つで、鹿の頭をかたどった勇壮な鹿頭（ししがしら）をかぶり、太鼓を打ち鳴らしながら舞う踊りです。笹崎鹿踊りは、江戸時代から続くとされ、躍動感あふれる力強い舞と、リズムカルな太鼓の音が特徴です。

かつては、五穀豊穰や家内安全、悪疫退散を祈願する奉納芸能として受け継がれてきましたが、現在では地域の祭りや各地のイベントでも披露され、訪れる人々を魅了しています。歴史と伝統を受け継ぎながらも、今なお進化を続ける笹崎鹿踊り。笹崎地区の人々の誇りとして、そして大船渡市の無形民俗文化財として、大切に守られています。

1768年本吉郡清水川村（現在の宮城県本吉郡南三陸町）から相伝状を携えて帰郷した理惣太が後に大船渡村笹崎「大草嶺家」の養子となり当地区に踊りを伝えました。その踊りは伊達公から「仰山だなっし」と賞賛され、領主の御紋章「赤九曜」、「仰山」の文字、「鶏毛」の前垂れの三品を授けられました。これこそが、先祖が残した貴重な文化遺産であり「仰山流」を名乗る所以です。

【お問い合わせ先】

大船渡温泉／株式会社海楽荘

〒022-0002

岩手県大船渡市大船渡町字丸森29番地1

TEL 0192-26-1717 Fax 0192-26-1414

✉ contact@oofunato-onsen.com

